

おおやまと

大倭出版局・大倭紫陽花邑

平成29(2017)年
6月号
通巻562号
毎月23日発行
(題字 矢追日聖)

★発行日 平成29年6月23日
★発行所 大倭出版局
〒631-0042 奈良市大倭町1の12
☎(0742)44-0015
★印刷 大倭印刷 監
★定価 1部 250円
年間購読料3,000円(送料共)
★郵便振替 01050-6-67002
大倭出版局
URL <http://www.ohyamato.jp>



岩木山 (裏の法主様のメモ) 平成六年六月一日、石塔山参詣の帰途、午後五時十五分、日聖写す

大倭会文化講演会報告【第2回】

われわれはどこから来て、どこへ行こうとしているのか？

「この星に生き続けるための物語」

人類は何故生き残ったのか

講師 関野吉晴氏
せきの じよ はる

平成28(2016)年11月12日(土)
大倭拝殿にて

七百万年前に人類はアフリカで生まれ、猿人や原人、ネアンデルタール人など二十種類が減びて、私達だけが生き残りました。人類にとってこれがなければ生き残れなかっただろうという大発明があります。何だと思いませんか？ 例えば火の発明は百八十年前と言われているので、五百万年前まで人類は火無しで生活している。言葉や文字が無くても生きていけます。

会場の声…塩。

塩ですか？ 残念ですけど、実は私達は塩をとらなくても生きていけます。

会場の声…好奇心。

好奇心？好奇心はたぶん犬にもあると思います(笑)。

二本足で立って歩いたことだと僕は思っています。

色んな仮説があつて、例えば狩猟の為に立って歩くようになったという狩猟仮説があり、それに則つて作られた映画が「2001年宇宙の旅」です。名画といわれていて、これは猿人の段階で武器を作つて戦争を始めちゃったわけですが、現在はこの説は否定されています。

最近、逆に人類は食べられて進化したとする本まで出ています。というのは、武器が発見されていない代わりに、見つかった人骨に二つの穴があいていて、それをあわせると豹の牙なんです。要するに食べられていた。最初は肉食もしてなくて採集だけでした。二百五十年くらい前のホモ属が始めた肉食は、その段階では死肉漁りです。ライオンや豹の食べ残しを狙う。ライバルはジャッカル、ハイエナですが、その頃は今よりも大きかったのが人間はとてつかなわらない。

もう一つのライバルはチンパンジーで、彼らはアカコロボスという小さいサルを道具を使わずに捕まえますが、人間とチンパンジーでは食べ方が違いました。チンパンジーは肉をその場で食べます。ところが人間はわざわざ仲間のところに持って行って食べる。チンパンジーはなぜその場で食べるか？ とても簡単な理由で、独り占め出来るからです。人間の場合、家族が四、五人いたとして独り占めしたらどうなります？ 他の連中が怒って出て行っちゃるか、喧嘩になるかだと思っ。要するに平等に分けたら上手くいくわけです。

チンパンジーと違い、人間はかなり先の事まで読んでいます。二十人いれば二十分の一、三十人いれば十分の一ずつ分けると。ところがいつでもそんなに肉にありつけるわけじゃなくて、その時々で誰かが二十分の一持つて来たり、場合によっては二十分の三になったりする。長い目で見れば皆で分けた方がいいと。食の安全保障です。それで人類は生き残ったんだと思います。

家族とコミュニティ

人間、チンパンジー、ゴリラの比較

家族というものはいつ出来たのか。京大の山極

(壽一)さん(※ゴリラ研究者)は二本足で立った時より後にと言います。僕は二本足で立った時に出来たと言っています。立たなければ、生きていけないからです。

何故生きていけないか。人間は凄く弱いからです。手を見てください。勿論熊とは言いませんが、この中でチンパンジーと喧嘩して勝てる自信がある方いますか(笑)? チンパンジーは百二十センチくらいの身長、脳は五百グラムで我々の三分の一です。だけど凄いの握力です。会場の方で握力七十キロ以上ある方います? 相撲取りで七、八十キロ、強い人で百キロですが、チンパンジーは三百キロです。ゴリラは五百キロ。喧嘩しない方がいいです(笑)。なおかつ牙を持っています。

我々人間は牙も握力も無いし、二本足で立つと実は俊敏性も劣ります。同じ位の身体で取っ組み合って勝てる動物はいません。走って逃げても追いかけれません。よく熊と出会ったら逃げるなど言いますね。彼らは時速四十キロですから。殆どの動物はオリンピックに出たら皆金メダルです。それ程スピードが違う。要するにそんな弱い動物がどうやって生き延びたかという、僕は二本足で立つて歩いて、家族を作ったからだと思います。

そして家族だけでは生きられない為に、コミュニティを作った。コミュニティには最初からインセスト・タブーがありました。近親結婚しない。そうすると他のコミュニティと同盟関係を持ち、付き合いをしないといけない。嫁さんをもらいっこする。フェミニストからは怒られますが、これはしょうが無い。それでも文句がある人は言ってみてくださいね(笑)。

それで、動物の大きさは長さや幅ではなく高さ

で見ます。四つ足になってみるとわかりませんが、立つと結構大きく見えます。例えば狩りで大きい動物や強い動物を獲ろうとするのは人間だけです。野生動物は余計なエネルギーを使わないので、なるべく弱い動物、赤ちゃんや年寄り等を狙います。ところが背の高い動物が集団で、真ん中に弱いものを置いて、周りを強いものが囲むと他の動物も襲いにくくなる。それで生き残ったんじゃないかと僕は思っています。

サルに家族はありません。これは納得していただけますか? 遺伝子レベルで人間に一番近いのはチンパンジーで、遺伝子の違いは1・2%です。ゴリラとの違いは2%です。チンパンジーのメスは発情するとお尻が赤くなります。もうすぐ排卵するからおいでという合図で、オスは一回交尾したら他の発情メスを探しに行ってしまう。だからお父さんはいないんです。

実はなくてもいい。何故か。チンパンジーは五年に一度しか生まないんです。十五歳で生みはじめて四十歳で閉経したら寿命がくる。だから産めるのは五、六頭、その中で二頭くらい生き残ればいい。森には天敵がいらないから出来るんです。ライオンは来ません。たまに豹が来て木の上に登ったり、細菌ウイルスの危険もありますが、森は基本的に安全です。五年に一度産んで、母親が五年間育児に専念出来るので、父親なんかいないのもいい。

ゴリラは父親に近い存在がいます。ゴリラの赤ちゃんは泣きません。母親が一時も離さないからです。人間の赤ちゃんはすぐ離されるからかまって欲しくて泣くのですが、ゴリラの赤ちゃんは泣く必要がないんです。ゴリラの赤ちゃんが一歳くらいになると、母親は父親のところに連れて行って遊ばせるように仕向けます。そうすると大きい

オスゴリラは背中のシルバーバックを滑り台にさせたり、毛を引っ張られたりして遊んであげます。でも世話はしません。だから父親の兆しはあるんです。けれど父親になりきっていない。

それから人間と違うのは、別の家族と敵対関係にあります。テナガザルもそうで、メスがテリトリーを持っていて、他のメスやつがいを追い出しちゃう。家族を作っていて、他の家族と協力関係があつて初めて家族といえる。家族に近いものは出来ているけど、家族にはなっていないわけです。チンパンジーはコミュニケーションはあるけど家族はない。ゴリラはコミュニケーションがないけど家族に近いものがある。その両者のいいところをしたのが人間です。

コミュニケーションは皆で平等にやっつていこうという社会で、サルには出来ない。人間は出来たんです。ちゃんと上手くやりのけたから家族が生まれ、コミュニティが生まれたわけです。所謂明治・戦前の家族制度のことではなく、本当の家族は本当に大切なものです。一人では生きてはいけない人間が、最初に作る社会が家族だと僕は思います。

ではチンパンジーは交尾してどこかに行つてしまえばすむのに、何故人間はオスが残っているのか考えてみたんです。前述したように森は安全なので、チンパンジーは五年に一度、ゴリラは四年に一度、オランウータンは七年に一度しか生みません。発情しないので排卵しない。乳を与えていると排卵しないんです。脳下垂体からプロラクチンという乳腺刺激ホルモンが出ていて、排卵を抑えるのでバースコントロールになる。

森は安全だけれど、サバンナに出たら敵だらけです。五年に一度の出産では生き残れない。戦略という言葉は好きじゃないですが、そこで人間が採った戦略は、一年に一度どころか十か月一度

産めるようになった。要するに多産という戦略を採った。多産になると複数子供がいてお母さんは大変です。一人で育児は出来ない。それを支えるのが父親です。

でも一緒にいたくない、勝手にやりたいという父親もいると思うけど、一緒にいた方がいいように女性がとつたもう一つの戦略は、いつ排卵したかわからない状態にした。発情期をなくしたんですね。要するに自分を騙して、いつでもいいよということにした。そしたら男性もじゃあ一緒にいてもいいかな、なおかつ生まれた子は自分の子供だとわかると。色んな仮説の中でこれが一番説得力があると思つています。

何故二本足で立つて歩いたか。狩猟ではなく、物を運ぶ為じゃないかと僕は思つてます。四つ足で物を運ぶのはちよつと辛い。でも二本足なら運べる。男性の役割は食料を運ぶことです。父親の役割は、育児に大変な母親を支える為に色んな所に行つて、餌とか薪、水を持ってくる。物的な証拠はないわけですが、狩猟民の社会が平等社会であるのを色々見てきたところから根拠づけしています。逆の視点から見ているわけです。

マチゲンガの社会

平等、分けること、偉い人がいないこと

例えば僕が一番長く付き合っているマチゲンガという人達は、初めて会つた時は腰巻一枚でした。最初に行つた時、僕が村に入った段階で彼らは皆真っ青な顔してバツと家から飛び出して森に逃げて行きました。教会のある村に移つた同じ部族の男が、スペイン語が出来るので案内人として一緒にいたのですが、彼に説得してもらつてやつと戻つてきてもらつた。

それが二回目に行つた時も逃げられました(笑)。案内人が久しぶりの里帰りでおめかしをするんです。着いたら櫛と鏡を持って水で髪を濡らしてお色直しをする。その間に、前来た時に一緒に遊んだ子を見かけたので手を振つたら、僕が一人で来たと思つたらしくて、ギョツとして家の中にすつ飛んでいった。そうすると、皆一斉に飛び出してきてバツと森へ逃げて行つた。

一回目の滞在の時に、岩がゴロゴロして溪流で心配だと送つてもらつたりしたから、すごく仲良くなつたと思つていたら大間違ひでした。やつと説得して戻つて来てもらつた。一回目は一週間くらいでしたが、二回目は三か月滞在したのですっかり仲良くなり、それからずっと付き合いが始まるんですけども。

そんなマチゲンガの人達ですが、彼らの社会では偉い人はいません。例えば食事に関して、猿や鹿、猪が獲れた時は皆で解体します。内臓は最初に腐るので、各家族で平等に分けて家に持ち帰ります。そして一緒に食べる為にまた集まります。食べ物や二度分配するわけです。集つて車座になり男と女は別々に座つて皆で食べるのですが、誰かがいいものを食べるとか、誰かがお前は劣っているからこれしか食べられないというようなことはない。乳飲み子や小さい子は、母親とかがとつてあげますが、だいたい四つか五つ以上になつたら自分で一所懸命取らないと食べられない。子供だからと特別扱いしない。誰かが特権を持つていくということがないんです。

生物資源と地下資源

とにかく僕はずうずうしい旅をしていて、着くなり泊めてくださいと言います。なおかつ旅では

彼らと一緒にいる感覚を味わいたいの、食べさせてください、何でもしますからって言うんです。最初に行った頃は何にも役に立たなくて、森に入ると足手まといでした。

それで彼らの家に入ってザックをおろしてごろんと横になり周りを見ると、素材のわからない物が一切ないんですね。彼らの着ている物、燃えている火、屋根、柱、弓矢、藁、籠、バナナ、床に芋があつて、全部素材がわかる。

逆に私達の家やオフィスでは殆ど素材がわからないですね。ここ(拜殿)は特別で、木ですね。合板が結構あります。けれど家に帰ればいかに素材のわかる物が少ないかわかりだと思えます。皆さんの持ち物の中で、自分で自然から素材をとってきて作った物を持っている方はいますか。時々女性でセーターを自分で編みましたという方がいます。でも羊の毛を刈って自分で糸まで紡いだかという、大概は糸を買ってきています。私達はそれだけ自然から離れてしまった。

彼らは食べ物だけでなく全て素材がわかります。逆に私達が何故わからないかという、多くの物を地下資源で作っているからです。彼らは生物資源しか活用していない。勿論私達も塩と人工添加物を除いては生き物を食べなければ生きていけないですが、彼らは食べ物だけじゃなく、生活用品も家も全てが生物資源です。

地球環境が悪くなっているのは、自然素材以外の物を使用し始めたから壊れてきたのだと思っています。私も全然ないのですが、自分で素材からとって作ったものはない。それ程お金で全てを解決してしまう存在ですが、そうではない社会が今あつて、そういう所では平等、分けることが当たり前です。(続く)

文責・編集部

再録

昭和24(1949)年1月4日発行『大倭』第4号より

産児制限の是非

矢追 日 妙

『大倭』紙は、昭和二十二年に法主様(満三十六歳)が現在の紫陽花色の地に遷られた翌年から発行されました。敗戦から間もない混乱した時代の空気を伝え、現代にも通じるテーマなので再録することにしました。あるいは編集人の金泉利明(日紘)さんの聞き書きかもしれません。※現代かなづかい・常用漢字にしています。(編集部)

私は学もなく才もありませんが幼少の頃より信仰が好きで、人目を忍んでよく神社などに参拝したものです。その都度その祭神が現われて色々のお告げがあつたり、又霊界の種々な実相が現われたりして神秘的現象が常にあつたのです。お墓へ参ればその埋葬している人の現界の姿が見えて物語などをする。こうした特殊な神通力が先天的に与えられていたのです。

五ツから小学校へ通つたのですが、先生から文字を聞かれるとすぐその字が前に現われてお答えが出来るし、数学なども自分でするまで何回もその計算のやり方が漫画映画の如く、太く細く消えては又現われて教えられたものです。こうした関係から学問などやりたいと云う気持ちも起らず、専ら琴、三味線、胡弓の三曲のお稽古に十有余年、矢追家に嫁ぐまで精進したのです。一を聞いて十を知ると云うか何をやっても神の指導、神助がありましたので、その進歩振りは吾ながらにも不思議でならなかつたのです。

所で最近、食糧事情の切迫や人口過剰問題から産児制限や墮胎もその事情によっては公に行へ

るようになりました。これは真になげかわしい次第です。私はここに、しばしばこの霊眼で見た実例を挙げましてこの是非の結論を世の人々に訴えるものであります。

平素深交のある或る人から頼まれたことですが、その方の知人が難病で困っておられるから何とかして助けていただけませんか。医者からももう手を離されていたのです。私もこの方の依頼なら断る訳にも行かないので同道して、その知人の宅に参つたのです。奥様が病床にありました。暫くお祈りしてからその奥様に、「あなたはお子様何人おられますか」「今一人おります」「ただ一人だけお産みになったのですか。亡くなった方はおられませんか」「はい、ただ一人だけです。何かおさわりでもあるのですか」

私は次の返事に少なからず躊躇しました。と云うのは六、七ヶ月の胎児一人が現われたからです。この二人の子供の亡霊が母をのろって祟っているからでした。私は勇気を出してこの病人の耳許に口を寄せ、この霊界の実相を物語つたのです。

あまりにも恐ろしいこの現実の話に病人は一寸気を失つた様子でしたが、やがて静かに、「よく分かりました。思い当ることがあります。この世の中に主人ただ一人だけが知るこの秘密を、ここに先生から承つて今心から済まない、亡き幼な魂にお詫び申します」と合掌しながら頬を流れる母性の涙は枕をぬらしました。私も思わずもらい泣きをしたのでした。

世の女性の方々、こうした事実のあることに再び心の眼を開いて見て下さい。産児制限や墮胎は民族滅亡の神への逆行行為であることを肝に銘じて下さい。

筆者 本教鳥見祖家の家長、法主日聖先生母堂 六十三才

中村昇次さん追悼特集



平成25年4月8日、すさのお祭の後、拝殿のさしにて、教長さんと昇ちゃん

昇ちゃんの串カツ

岸田 哲

「昇ちゃん」こと中村昇次さんは昭和7年7月7日のラッキーセブンが3つ重なった日に、日本の植民地下にあった現在の北朝鮮で生れた。父親は缶詰工場の日本人技師だった。幼児期に病気で耳が聞えなくなり、外地で十分な治療もできなくて聴覚障害が固定してしまった。色々な事情で未就学であったので、きちんとした手話は習得できなくて彼独特のゼスチャーによる「昇ちゃん語」で生涯を通した。

今回、彼が大倭に住みついた時の事情をあらためて確かめようと、東京都ろうあ者更生寮（現在は東京聴覚障害者支援センター）の当時職員だった川上賢一さんと現センター長の高橋秀志さんにお話しを伺ってみた。それによると、彼は昭和47年11月に同寮に入所し、2年後の49年11月に退所している。この間に何か所かの製本会社などに寮から通ったが、いずれも長続きしなかった。寮内でも職員が何かで注意すると、その職員の胸ぐら

平成29年4月30日帰幽（満84歳）先着順

をつかんで反発したりテレビをこわしたりするトラブルが絶えなかったという。他方、お洒落で人懐っこく可愛らしい面があったとのこと。

高齢の母親が彼の将来を深く案じており、退寮後も寮の近くに住まわせ、後に大倭に彼を連れてきた故鈴木茂美さんが中心になって親身に世話をしつつ彼が落着ける居場所探しに奔走して、最後に行き着いたのが大倭だったのだという。昇ちゃんを大倭に預けて寮に帰った鈴木さんは、「矢追日聖さんがあまりにあっさり引受けてくれたので驚いた」と語ったそうである。

以上のようなことを川上さんと高橋さんは話してくれたが、法主様が昇ちゃんを受入れたのは昭和50年7月2日のことである。その年の11月には母親が東京から来て法主様に会った。その時に法主様は、息子さんを自分の子供としてもらうことにするから、何があってもすべて任せてほしいと話し、母親は安心して帰っていった。

邑で住みはじめ、最初のうちは自分で職業安定所に行つて、近くのクリーニング屋などの仕事を見つけて通いはじめたが長続きはしなかった。県庁や市役所などに出かけて顔を売ったり、奈良の繁華街を自転車ですっ走り、「今日も昇ちゃんを見た」という目撃情報が寄せられたりで活発に動き回っていた。邑の内外でもトラブルには事欠かず、「昇ちゃん語」が理解されず無視されたりすると誰彼かまわず威嚇したりするので、その度に杉本順一・中島健・岸野春子さんなどが出勤して謝ったり事情を説明したりしていた。

私も、彼がどこかに置いてあった自転車を無断で失敬して警察に捕まったのを迎えに行ったり、

東京に行くつもりで無賃乗車で汽車に乗ったものの、間違えて反対側の博多まで行ってしまつて、夜行列車で送り返されてきた彼を、早朝に大阪まで出迎えに行つた思い出がある。でも、警察でも大阪駅でも、昇ちゃんは悪びれることなく満面の笑顔であった。

一番最後の思い出は、昨年末、毎年年末に行つてきた横浜の弟宅への帰省が無理となり、彼が欲求不満にならないように大阪の新世界と一緒に行って昼食に串カツ屋に入った時のこと。串カツ屋に入ったのに昇ちゃんはラーメンが欲しいという。ラーメンを半分食べてから、今度は私の串カツも少し欲しいと言って串カツを食べた時の何ともいえない満足気な笑顔が今でも忘れられない。

40年以上の付き合い

中島 健

40年前私は35歳、昇ちゃんは43歳頃の出会ひである。大倭全体が若者が多い時であった。彼は言葉が出ない分、身振り、手振りで表現する。私は内容が分からず顔の表情から怒っているか、何を伝えようとしているかを探るのが精一杯でした。

彼の対話の基準は、俺が強いか勝負をしてみても相手を観察する。当時、大倭会館の食堂と一緒に生活する周りの人に自分の主張をすることが怒りになる場合が多かったが、斎藤（俊幸）さんや（矢追）盛賢さんには抵抗が出来なかった。

私に怒りをぶつけてきたことがある。訳が分からず昔のプロック工場まで追っかけていくと、昇ちゃんが走りながら振り向き、私と目線が合つて驚いたのか座り込んだようなこともありました。

印刷工場周辺でうろつくので私が営業に出る時、よく車に同乗さして出かけた。お客さんの所

に着くと手まねで座席に座るときやと言いつけさせて4階まで上がり用事をすませて来ると車にいない。あちこち見てもいない。念のため1階の事務所を開けると女性達と大騒ぎしていたのです。

私の息子が高校生の頃、昇ちゃんの優しい一面を聞いています。夏等、下校の途中で会うとジューズを何度も奢ってもらったと。最近ではその息子に子供ができ、出会うと「大きくなったなあ」と笑顔で表現してくれる。親の私に対しては、子供にお金もかかるのでお金をやってくれと真顔で言ったこともありました。

退院に近付き、施設の方も受入れ態勢という時、4月23日に拜殿に連れて来てもらいマイクを握っていた笑顔が印象に残っている。

葬儀お別れにはお世話になった大倭の皆さんが参列下さった。そして、前夜祭には「耳を頂きました。初めて聖歌を聞かせてもらいました」というメッセージを聴いて、本当に霊界に帰って賑やかに迎えられることだろうと想像しております。人間お別れの表情はその人の成績表やと言われた法主さんの言葉を思い出します。40年以上の付き合いの中で一番いい表情であったので今でもよかったなあという感じが心に残っています。

昨日も、宅配便の女性が昇ちゃんが亡くなったと聞いて涙ぐんで帰んでくれました(初め昇ちゃんと出会った時、威嚇してきたと印刷の事務所に抗議に来た人でしたが、よく説明すると快く了解してくれて仲良くなった人です)。

最初、法主さんがこの子は施設ではおさまらない、私の子供として貰うと言われたので紫陽花邑の皆に受け入れられて、大倭では一番ネットワークの広い付き合いを持って生活していた。それが彼にとっても最高の環境であっただろう(本人は大倭よりもっといい所を求めていたようだが)。

昇ちゃんありがとう

青山 法義

昇ちゃんと出会ったのは何時かと問われるとあまり覚えていません。しかし昇ちゃんとの関わりで一番印象に残っているのは、FIWC出身で大倭産草創期に営業をしていた斎藤(俊幸)さんの結婚式に、法主様をはじめ紫陽花邑の主だった男性たちが出かけてしまったため、昇ちゃんももし暴れたら頼むなど……案の定皆さんが出かけていく姿を見て、切れない小刀を手にワーワーと叫びながら眉間にしわを寄せ、邑の中をうろろし始めました。その様子を見ながら振り回そうとする小刀の刃の部分私がギュッと握りしめてしまうと、昇ちゃんは押ししても引いても放さない私に根負けしてしまい、私と昇ちゃんの力関係が決まってしまうました。

その後は毎朝印刷に来ては何か仕事手伝うと言ってくるので、チラシの包装などを手伝ってもらいました。しかし根気のない昇ちゃんは1時間もたらず、忍者のように消えて行ってしまいます。晩年自転車にも乗れなくなった昇ちゃんとは映画友達となりSF映画をよく見に行きました。

当初は奈良市の三条通りにあった有楽に行っていたのですが、東京時代に大きな映画館で観ていた昇ちゃんはスクリーンが小さいといつも文句を言っていました。高の原駅近くにイオンができ、大きなスクリーンで観れるようになった昇ちゃんは大満足でニコニコとして、お昼を食べようと言うとフードコートで決まってサイコロステーキかかつ丼を食べていました。娘と一緒にいたりした時は、ポップコーンを買って自分が一口食べると、あとは娘に食べると気を遣っていました。

年末の恒例は12月28日、横浜に帰省する昇ちゃんが嬉しそうに近鉄奈良駅発の夜行バスに乗るのを、うちの家族3人で見送り一年が終わったと実感していました。

昇ちゃんのこと、あれこれ

杉本 順一

ここに昇ちゃんが拾った運転免許証があります。顔写真は明らかに50代半ばの昇ちゃんの写真に入れ替えてあります。この免許証は昭和66年の誕生日まで有効となっていますので、勝手ながら時効と言うことで私が所持しています。

元気な頃は自転車で奈良市・郡山市・法隆寺あたりまで活動範囲を広げていました。

誰かが止めた単車でも勝手に押しながら歩いていたりもしました。車が夢だったのでしょうか。

○ジェスチャーでよかったケース

ある日のこと奈良西警察署から電話があり「中村昇次さんの障害者手帳を預かっています。取りに来てください」との事。すぐに昇ちゃんを連れて署にいきました。親切な方が手帳を拾って署に届けてくれました。二人でお礼を言って帰りかけたら、いきなり昇ちゃんが怒り出したのです。普段から昇ちゃんとはジェスチャーで意図を伝え合う仲なので他の人には通じません。

大声で怒っている昇ちゃんの意図をくみ取るかどうかでも「この警官は泥棒だ」と言っているようなのです。まさか私がその意図を直訳する訳にもいかず。中村さんの物で何か預かってもらっているものが他に有りませんかと聞いてみました。係りの人が「失礼しました。現金は別のところで保管することになっておりますので」と現金を出してきて来てくれました。昇ちゃんはぺこぺ

こ頭を下げて感謝の気持ちを伝えたのは言うまでもありません。日頃私たちがジェスチャーで伝えあっていたのがラッキーでした。

○ジェスチャーで困らせたケース

奈良市役所職員の手話専門の女性から電話があり、障害担当の者ですとのこと。「今、中村昇次さんが来ておられますが、どうしても中村さんの手話が分かりません。困っています」とのこと。

中村さんは手話でなく、ジェスチャーです。分からないのも無理はありませんと伝えました。担当の女性にはどんなご苦労をお掛けしたかは分かりませんが、程なく昇次さんは邑に帰ってきました。この後もお会いした事は無いものの、この担当の女性と何度か電話で話した事がありました。

○DVD物語

昇次さんは最後まで若い女性が好きでした。名誉なことには早い時期から私もその同類と昇次さんに認めてもらったようで、今では商売にはならないDVDを貸してくれました。そして必ず彼は「皆に内緒だよ」の合図をしたものです。大倭には大勢男たちが居るのですが、この件に関しては彼と同類と認定された人はいないようですが……。

○告別の夜

5月1日昇次さんの前夜祭が行われました。聖歌「くにも」とのCDによるハーモニカ前奏が始まりビデオカメラの画面に集中していたら、突然「ミミヲ イタダキマシタ」と聞こえました。

これは昇次さんの事だと気づいたら「ハジメテセイカヲ キキマシタ」という声。いつも撮影中は声を出さない私ですが、聖歌に合わせて声をだして歌っている自分に気づいた次第です。

○昇ちゃんへ

「中村昇次」としての使命は充分果たされました。清々しい気持ちで帰られる貴方が見えるよう

です。本当におつかれさんでした。

命の恩人やで！

上野 剛 史

彼との出会いは今から30年前、暑い夏の日で大倭病院のその当時の職員駐車場（現在のエステイムライフ学園前地階搬入口付近）だと記憶しています。サミー・デイヴィスJr. に似た小柄な目つきの怖いおじさんって言うイメージがあり、初めは少し避けていたかもしれません（笑）。もう20年以上も前のことになるでしょうか、彼が大倭病院の中央階段の途中で手摺につかまり立ち止まっているところにたまたま私が通りかかり、彼が喘息発作で呼吸も浅くチアノーゼを起こして、立っているのがやつとの危機的状態であることに気付きました。急いで外来のスタッフをお願いをして、その後救急処置と入院で一命を取り留めた……なんてことがありました。冗談で彼に「俺は命の恩人やで」と言ってもわかってもらえてなかったような（笑）。

最近では、入院される前までほぼ毎日のように大倭安宿苑事務所の窓ごしに登場して笑顔を振りまきにきてくれました。いつも同じ内容の身振り手振りに思いましたが、一通り終わるといつも私に「タバコをやめろ」とジェスチャーして気遣ってくれていたのを懐かしく思い出します。また、女子社員にバレンタインデーの催促やホワイトデーのお返しを配ったり、お土産もよく持ってきてくれて、時が経って気が付くと優しいお爺ちゃんになっていました。

今はハーレムかなあ、イヤホンでラジオを聴いているかなあ、バイクに乗ってるかなあ、喜んで楽しんでるような気がします。

うるさい人

岸野 春子

「ああ、まだ終わらないのか。それならば迎え撃とう」というのが、4月23日、昇次さんを月次祭に連れ出した時の心です。苦労した話はせず、面白かった話をしよう！と。

法主様の器量だからこそ「来る者は拒まず」などと言えたのです。その法主様でも「うるさいやつやな」と顔をしかめられるのを一度見ました。昇次さんはうるさい人なのです。

今となれば結局、うるさを力にして自分に正直に生き抜いたなあ。常にもっと良い未来を！と追求し、負けん気で頑張った昇次さんの魂魄が道を開いたのだらうと思えます。

話は尽きませんが、とりあえず基本的な食事の確保について書くことにしましょう。

邑の共同食堂が無くなった後も、昇次さんは用意してくれたのですが、あるいはその頃、切れてしまった矢追房子さんが昇次さんを無視することにはしたのか？ しかし対抗する昇次さんのストーカー振りに、付き合う方が楽やなど私は思ったものです。房子さんの交通事故による入院をきっかけに、菅原園（岸田哲園長）で特例として給食をしてもらえるようになりました。つなぎの期間、教長さん宅のお世話にもなりました。

岸田さんの異動後、踏んばってくれていた当時の栄養士さんが定年退職の時は心細く思いました。しかし次の栄養士さんが若くて可愛くて親切で、昇次さんはすっかりご機嫌。その後の栄養士さんと厨房スタッフにも、我がままを受け流して付き合ってもらえ、皆さん、前夜祭や帰幽祭にはお参りに来て涙ぐんでさえくれました。

あじさい日記

5月13日 F I W C 定例委員会
は大阪で開催。ハンセン病フ
ォーラム「それでも人生にイエ
ス、か？」の準備のため。さら
に27日にも交流の家でミーティ
ングを重ねました。

5月14日 祝会。久しぶりに長
谷川玲子さん(兵庫県西宮市)
が参加されました。

5月15日 大倭神宮月次祭。
藤本宏秋さん(京都府宮津市)
が参加されました。

5月21日 好天の下、大倭会文
化行事でJ R 明石駅からぶらぶ
ら歩いて少し高台にある柿本神
社へ。そしてこういう成り行き
になるとは想定外でしたが、水
島誠さんのお墓がすぐ下にある
というので奥さんの照美さんと
娘の遙香ちゃん、横浜から来た
友人夫妻も参加されていて、ま
たぶらぶらと歩いて皆で一緒に
お墓参りをしました。

紫陽花邑の桜に毛虫対策の葉
剤撒布が行われました。

5月23日 大倭大本宮月次祭。
この日は平成5年5月の月次
祭法話をお聞きしました(平成
27年6月号に「幸せは、お付き
合いの輪を広く持つことから」
として掲載分)

5月25日 大倭会館大広間の割
れていた大きな硝子2枚が付け
替えられました。

5月26日 午後2時から大倭病
院会議室において28年度決算会
議が開かれました。

6月4日 宗像保子さん
(神奈川県愛甲郡愛川町)が友
人3人と来邑。大倭会館に泊っ
て近くの神社を巡られました。

6月6日 大倭神宮月次祭。
教務本庁の冷暖房機の交換。
夜、大倭会館で邑倭の会。

6月7日 高橋健一夫妻(神奈
川県茅ヶ崎市)が来邑。家族の
問題等を杉本順一・岸田哲さん
と話し合い、健一さんは交流の
家に1泊されました。

大倭安宿苑では
5月10日 午前10時30分より茂
毛路園あじさいホールで法人成
立61周年記念式典。永年勤続表
彰14名。各施設も代表参加や各
施設ごとに工夫した「馳走でお
祝いムードを盛上げました。

(菅原園)
5月28日 檀原公苑陸上競技場
での奈良県障害者スポーツ大会
に3名の住死者が参加。

(須加宮寮)
5月25日 お楽しみ外出であべ
のハルカスに行きました。

6月4日 法人卓球大会中止の
ため須加宮寮卓球大会を開催。
(長曾根寮)
5月18日(デイ)オカリナボラ
ンティア、グリーンピースの演
奏を楽しみました。

5月25日(特養)誕生会で5名
(内卒寿1名)の方のお祝い。

(茂毛路園)
6月4日 法人の大会のために
練習に取組んできた入居者・職
員により茂毛路園卓球大会。
(八重垣園)
5月22日 書道クラブでは作品
展出品用の練習をしました。

▼季語では夏うぐいすと言われ
るようになってから紫陽花邑で
もうぐいすをよく聞くようにな
りました。▼二六庵の土手にさ
さゆりが今年4輪咲きまし
た。子供の頃は鎌刈ったと杉

編集後記

あんない

▼法主様の表紙写真と似た構図
のこの写真は、青森県弘前市の
石田勝利さんが平成27年6月1
日に撮影されたものです。年は

ちがっても、撮影の日まで同じ
なのです！
(春)




東光大祭 祭典のご案内

祖霊祭

平成29年9月5日(火曜日)・旧7月15日)

午前11時30分から、東方の碑で加美さまにご挨拶。
正午から、奥津斎庭において祖霊祭が行われます。
祖霊祭が終わり次第、拜殿に教長さんをお迎えして
東光大祭が行われます。
祭典後、皆様各ご家庭の経木をお渡しします。

祖霊祭のあいだ拜殿では法主様の東光大祭でのご
法話や紫陽花邑の記録映像等を聞いたり見た
りしていただきます。

【注意】

祖霊祭の経木への書き込み受付は8月15日まで
とさせていただきます。